

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

土質試験のご用命を頂戴する折によくお問い合わせいただく内容として土質試験に必要な試料の数量がございます。

つきましては、土質試験に必要な数量の目安並びに補足事項を下記にお示しします。

ご用命の際、お役にたてば幸いです。

なお、下記にお示しした表の内容は、一般的なものであり、土質や試験条件により必要な試料の数量が変動する場合がございます。採取前に事前のご連絡をいただくと幸いです。

#### ○土質試験に必要な試料数量の目安

試験項目	試料数量 (袋)	試料数量 (kg)	備 考
土粒子の密度試験	1/2	10	
土の含水比試験	1	20	
土の粒度試験（沈降分析なし）	2	30	
土の粒度試験（沈降分析あり）	2	30	別途土粒子の密度試験が必要となります。
土の液性・塑性限界試験	1/2	10	
突固めによる土の締固め試験	4	80	
CBR 試験	1	20	2 モールドの場合
修正 CBR 試験	5	100	
安定処理土の CBR 試験	2	30	3 モールドの場合
土の一軸圧縮試験	1/2	10	
土の透水試験（変水位）	1/2	10	
締固めた土のコーン指数試験	1/2	10	
土の三軸圧縮試験（φ 50 mm）	1/2	10	UU、CU、CUBar、CD 共通
土の三軸圧縮試験（φ 100 mm）	2	30	UU、CU、CUBar、CD 共通
土懸濁液の pH 試験	1/2	10	
改良土一軸圧縮試験	1/2	10	
安定処理配合試験(CBR)	5	100	
安定処理配合試験(一軸)	2	30	
安定処理配合試験(コーン)	2	30	

※試料数量(袋)は土のう袋でおおよそ 20 kg(約 7 分目)程度を入れた際の数となります。

※上記試料数量は目安であり、土質や試験条件により必要数量が前後することご了承ください。

※セメント系固化材を使用した現場改良土の試験をご用命の場合は、攪拌後 2 時間までにお持ち下さい。

※安定処理配合試験につきまして、使用する固化材のご提供（約 5 kg）をお願い致します。